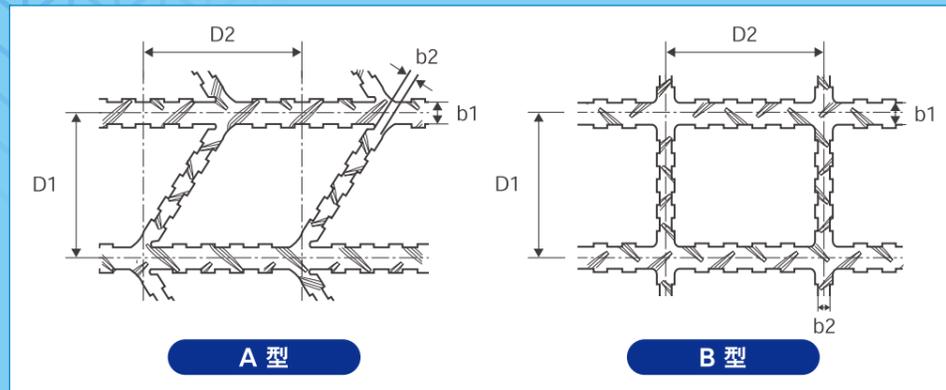


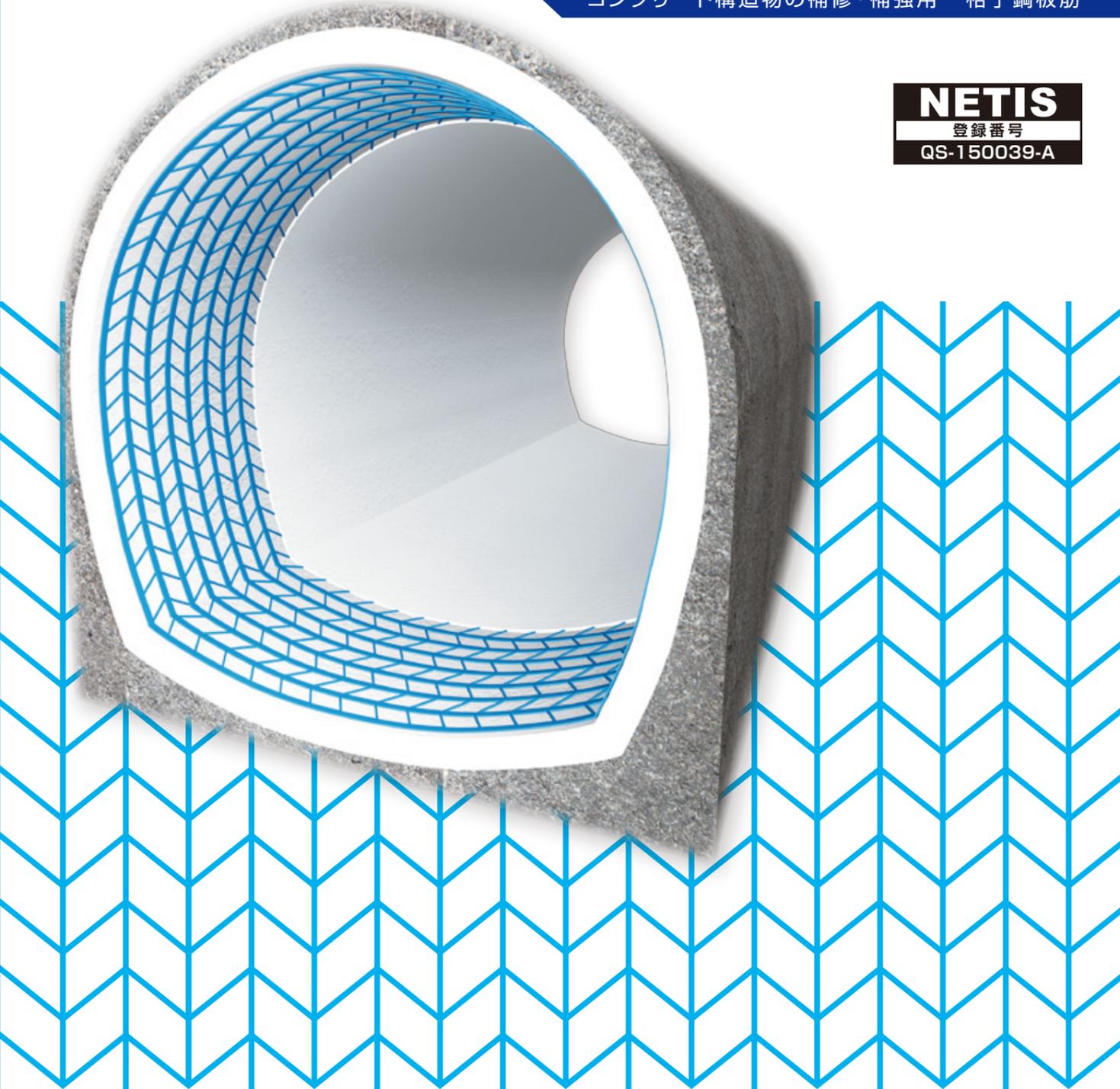
仕様



グリッドメタル®

コンクリート構造物の補修・補強用 格子鋼板筋

NETIS
登録番号
QS-150039-A



標準的な寸法

板厚 t (mm)	縦筋					横筋		
	ピッチ D1 (mm)	幅 b1 (mm)	断面積 A1 (mm ²)	相当する鉄筋		ピッチ D2 (mm)	幅 b2 (mm)	断面積 A2 (mm ²)
				呼び名	公称断面積 (mm ²)			
4.5	75	4	18	φ5	19.6	75	4	18
6	100	6	36	D6	31.67	100	6	36
6	100	12	72	D10	71.33	100	7	42
9	100	15	135	D13	126.7	100	7	63
9	100	23	207	D16	198.6	100	7	63
12	100	24	288	D19	286.5	100	7	84
16	100	18	288	D19	286.5	100	7	112
16	100	25	400	D22	387.1	100	7	112
16	100	32	512	D25	506.7	100	7	112

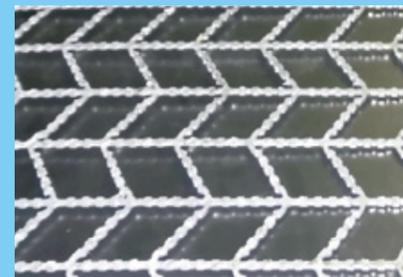
注)寸法や形状については個別にお問合せ下さい。

材質

記号	板厚 (mm)	引張試験		備考
		降伏点 または耐力 (N/mm ²)	引張強さ (N/mm ²)	
JFE-HCP400-1	6.0~13.0	245≦	400~510	縞鋼板 構造用 SS400相当
SS400	6.0~16.0	245≦	400~510	JIS G 3101
SM490A	6.0~16.0	325≦	490~610	JIS G 3106



エポキシ樹脂塗装による防食



溶融亜鉛めっきによる防食

お問い合わせ先

JFE シビル 株式会社
JFE
<https://www.jfe-civil.com>

社会基盤事業部 営業部
〒111-0051 東京都台東区蔵前2丁目17-4 JFE蔵前ビル4階
TEL:03-3864-3796 FAX:03-3864-7319

JFE シビル 株式会社
JFE

グリッドメタル®

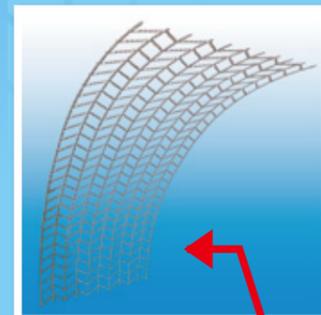
格子鋼板筋

(格子状に加工した鋼板によるRC部材の補強工法)

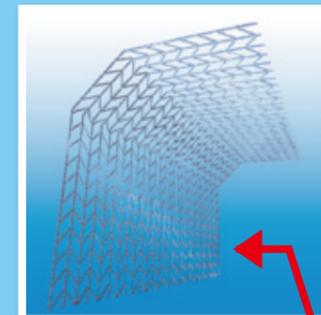
確かな補強効果と優れた施工性で、
トータルコストを削減。
鉄筋による増厚工法、鋼板接着工法に代わる
コンクリート構造物の補修・補強材です。

グリッドメタル® 工法の特長

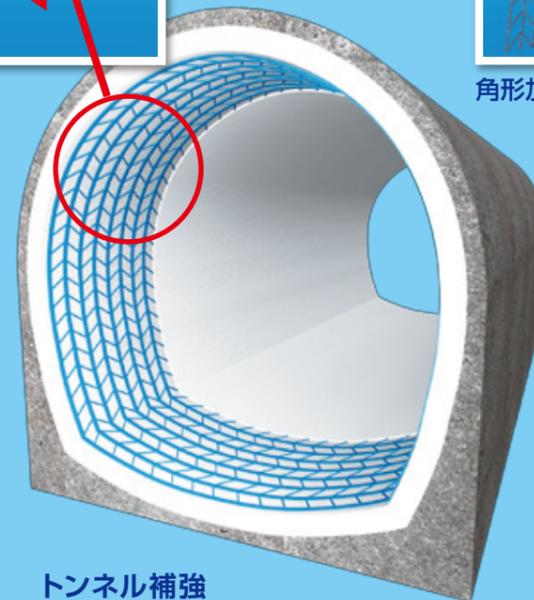
- トンネル、ボックスカルバートなどの形状に合わせて工場加工するため、現場の施工を省力化できます。
- 縦筋と横筋が同一面であるため補強断面が薄くでき、内空の確保に有利な工法です。
- 溶融亜鉛めっき等の防錆処理を施すことで、耐食性に優れ、長寿命化に貢献します。



円形加工



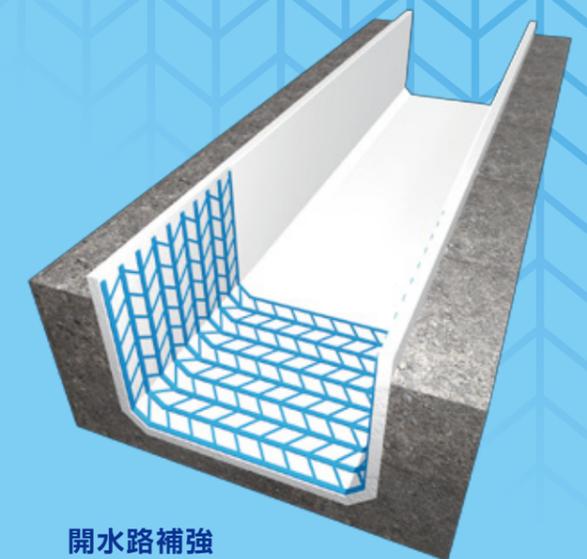
角形加工



トンネル補強



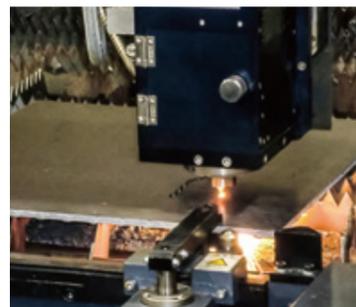
ボックスカルバート補強



開水路補強

製作・施工フロー 工場補強部位の形状に加工しているため、施工が簡単・スピーディ。

工場製作



1 鋼板をレーザー加工



2 展張加工



3 ロールベンダーによる曲げ加工

現場施工

ボックスカルバートの施工



1 グリッドメタル設置



2 モルタル吹付



3 完成

補強効果の実験例 載荷試験によりボックスカルバート、床版ともに確かな補強効果が確認されました。

ボックスカルバート

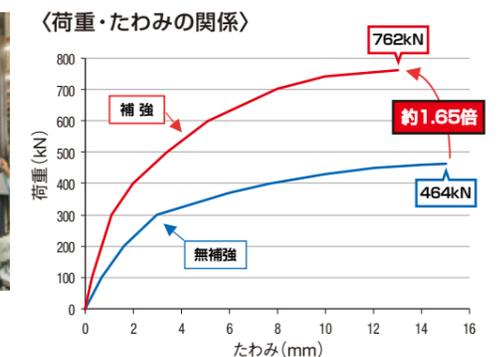
グリッドメタルで補強した供試体の最大荷重は、無補強の場合の約1.65倍であり、十分な補強効果が確認できました。



載荷試験状況
(日本大学生産工学部にて)



公開試験の様子
(日本大学生産工学部にて)



床版

床版の載荷試験により、無補強RC床版に比べ等価走行回数で約15~20倍の補強効果が確認できました。



輪荷重走行疲労実験
(日本大学生産工学部にて)

